

2022年度 女子学院中学校入学試験問題（社会）

受験番号 () 氏名 [] (語句はできるだけ漢字で書きなさい。)

I

昔から人々は様々な災害と向き合ってきました。日本各地の遺跡には①地震や津波、洪水などの跡があります。弥生時代の兵庫県塩蓋遺跡の竪穴住居跡には、大地震によってできた（X）が見られ、岡山県久田原遺跡からは洪水の様子が伝わります。②各地の古墳には、墳丘に地震の跡が見られるものがあります。史料にも、多くの自然災害の記録が残されており、869年に③陸奥国で起きた貢觀地震では、津波が川をさかのぼったと書かれています。1293年に関東地方南部で起きた地震では、鎌倉の建長寺をはじめ多数の神社仏閣が倒壊しました。④室町時代には1498年に津波が紀伊から房総の海岸を襲い、1596年の慶長伏見地震では⑤豊臣秀吉が建てた伏見城も倒壊しています。⑥江戸時代も大規模な災害がしばしば起こりました。1657年の⑦明暦の大震では江戸の市街の6割が焼失しました。1783年の⑧浅間山噴火では関東甲信越一帯に火山灰が降り、冷害が起こりました。

問1 下線①について、まちがっているものを3つ選び、記号で答えなさい。

- ア 日本列島の周辺には、断層やプレート境界があり、世界でも有数の地震多発地帯となっている。
- イ 太平洋側では津波が発生するが、日本海側では発生しない。
- ウ 海底が震源の地震が起きても、常に津波が発生するとは限らない。
- エ 何千キロも離れた場所で発生した津波でも、日本に被害を及ぼすことがある。
- オ 大地震が発生した時は、湾の一番奥にいれば津波がやってくる心配はない。
- カ 1時間に50ミリ以上の降水量の発生件数は、1976年～1985年と2011年～2020年を比べると増減の変化はあまりない。
- キ 土石流や地すべりなど、土砂災害警戒区域のある市町村は全国で6割を超える。

問2 文中の（X）の内容にあてはまる、地震の痕跡として最もふさわしいものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 表面の土と、その下の層の土の色の違い
- イ 直径1メートルほどの丸い穴
- ウ 10センチ以上の床面の段差
- エ 地面の一部に付いた焼け焦げ

問3 下線②について次の文章から考えられることとして、ふさわしいものを2つ選び、記号で答えなさい。

著作権の関係上、非表示にしています。

- ア 女性の首長が政治を行っていた地域がある。
- イ まじないは女性のみが担当した。
- ウ 女性の首長は、常に男性の首長の補佐役として政治に関わった。
- エ 儀式やまつりの場から、女性は排除されていた。
- オ 軍事力による政治の主導が必要となった時には、男性首長が選ばれた。

問4 下線③に関して

(1) 次の文を古い順に記号で並べなさい。

- ア 現在の宮城県にあたる地域に国分寺が建てられた。
- イ 中尊寺が建てられた。
- ウ 源頼朝が奥州（東北）を支配下に置いた。
- エ 桂武天皇が派遣した軍が蝦夷をおさえ、北上川流域を支配下に置いた。

(2) 陸奥国には現在の岩手県が含まれます。岩手県について述べた文として、まちがっているものを2つ選び、記号で答えなさい。

- ア 面積は、北海道に次いで第2位である。
- イ 太平洋側では、寒流の親潮の上を通る夏のやませの影響で、冷害が起こることがある。
- ウ リアス海岸が広がっており、漁港に適した地形になっている。
- エ 青森県との県境に十和田湖が位置している。
- オ 日本最深の湖である田沢湖は、県の中部に位置している。

問5 下線④について、次の文を古い順に記号で並べなさい。

- ア 德政を要求する一揆が連続して起こるようになった。
- イ 武田信玄が甲斐を支配した。
- ウ 足利義満の支援を受けた世阿弥が能で活躍した。
- エ 足利尊氏が征夷大将軍となった。

問6 下線⑤に関して述べた文として、正しいものを2つ選び、記号で答えなさい。

- ア 二度にわたって朝鮮半島への出兵を命じた。
- イ 将軍を京都から追放し、室町幕府を滅ぼした。
- ウ 貿易の相手を中国とオランダに限定した。
- エ 統一した基準で全国的な検地を行った。
- オ 琵琶湖のほとりに城を築き、城下町では商人が自由に営業することを認めた。

問7 下線⑥の人々の生活に関して述べた文として、まちがっているものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 村では、年貢の納入や犯罪防止のために連帶責任を負う五人組が組織された。
- イ 村では、穂の刈り取りに千歯こぎが使われるようになり、農作業が早くなった。
- ウ 都市では貧しい住民が中心となって打ちこわしを行うことがあった。
- エ ききんが起こると、百姓一揆の件数が増えた。

問8 下線⑦からの復興や防災対策として、幕府がとった政策とは考えられないものを3つ選び、記号で答えなさい。

- ア 町を再建する際、幅の広い道路や広場をつくる。
- イ 消火に当たる人員を増やすため、幕府が消火部隊を設置する。
- ウ 火元となりやすい大きな寺を江戸城の濠（堀）の内側に移転させ監視する。
- エ 家を失った被災者に粥を提供する。
- オ 火災に強い町とするため、隅田川にかかる橋を撤去する。
- カ 米の値段が下がるのを防ぐため、大火の直後に幕府が米を買い占める。
- キ 新たに家を造る際、わらぶきの屋根にしないように命じる。

問9 下線⑧で大きな被害を受けた上野国吾妻郡鎌原村は幕府が直接支配する領地でした。

(1) 鎌原村の復興のために、幕府は耕地の再開発費用を負担しました。そして、近隣の有力な百姓を工事の責任者に任命し、鎌原村の生存者や近隣の村の人々を工事の労働者として雇いました。この復興策の利点とは言えないものを2つ選び、記号で答えなさい。

- ア 災害で職を失った人が収入を得られる。
- イ 工事の労働力を近場で確保できる。
- ウ 幕府の負担する再開発費用がごくわずかですむ。
- エ 土木工事の専門的な知識を持った人々だけで工事を行える。
- オ 被災地の状況をよく理解した復興対策がたてられる。

(2) 幕府は、石見や佐渡島も直接支配しました。その理由として最もふさわしいものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 鉱山があるから
- イ 交通の要所であるから
- ウ 貿易の拠点だから
- エ 防衛の重要な拠点だから

II

たび重なる洪水への対策は、①各地方で行われてきました。例えば②濃尾平野では多数の輪中がつくられ、富士川やその上流の③甲府盆地では、しばしば洪水が発生し、堤防をつくる工事が繰り返されました。日本は④自然災害が多いですが、自然是私たちに多くの恵みも与えてくれています。⑤火山の周辺には多くの温泉が存在し、火山灰は、長い年月の間に土となり、多くの農作物を育んでいます。河川は徐々に山を削り、その土砂で平野をつくりました。幾多の災害を超えて、私たちの今の生活の土台がつくられたとも言えます。私たちは、⑥自然災害の被害を最小限にとどめながら、自然と共に生きることを考えていく必要があります。

問1 下線①に関して、地方公共団体が行っていることとして正しいものを2つ選び、記号で答えなさい。

- ア 警察庁を設置して、犯罪者を逮捕し、治安の維持を図る。
- イ 地方裁判所を設置し、不正行為を行った裁判官をやめさせる。
- ウ その地方にだけ適用される特別の法律を立案し、国会に提出する。
- エ 地方銀行を設置し、紙幣を発行する。
- オ 水道局を設置し、水道水を供給する。
- カ 保健所を設置し、感染症の拡大防止に努める。

問2 下線②に関して述べた文として、正しいものを2つ選び、記号で答えなさい。

- ア 輪中がつくられたのは現在の愛知県内のみである。
- イ 濃尾平野では、洪水対策のために以前は合流していた複数の大河川を分離させる工事が行われた。
- ウ 輪中は洪水に強いので、戦後、大きな被害を出した伊勢湾台風の後、急速に数が増えた。
- エ 輪中の土地の多くは周囲の川の水面よりも低く湿った土地なので、農業は稻作しか行われていない。
- オ 輮中には、食料や避難のための舟が備えられた水屋がつくられてきた。

問3 右の地図は、下線③の地形図です。

(1) 地図中に見られる堤防(—)を、このような形に築いた目的を、2つ考えて答えなさい。

(2) 地図の地域に関する説明としてふさわしくないものを1つ選び、記号で答えなさい。

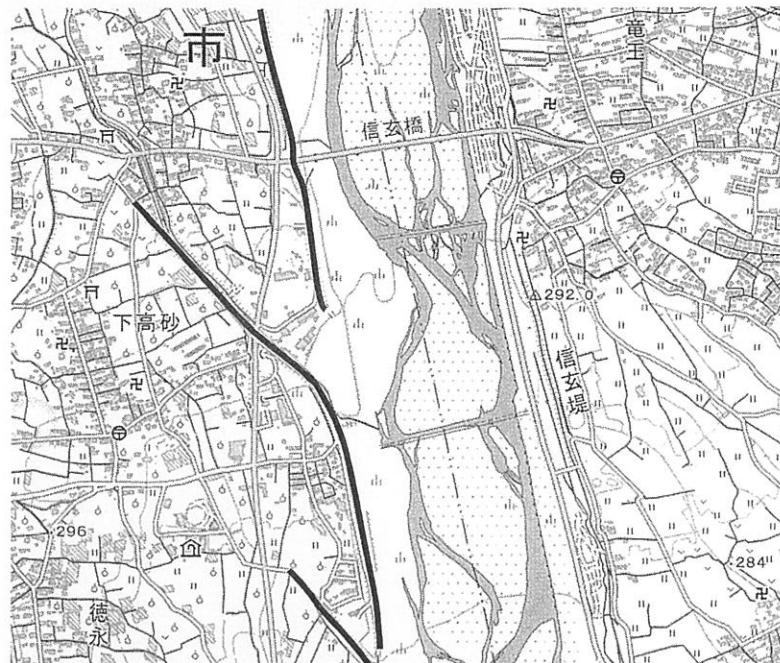
ア 川は北から南へと流れている。

イ この地形図の範囲には、農地と住宅地が混在している。

ウ 「下高砂」付近には、寺や神社、郵便局がある。

エ 川の水を引いて、河川敷が水田として利用されている。

オ 「信玄堤」より東側は、川の西側より土地が低く、おもに水田として利用されている。



国土地理院 電子国土 Web より作成

問4 下線④に関する行政のかかわりとして、まちがっているものを2つ選び、記号で答えなさい。

ア 緊急地震速報は、気象庁が発表する。

イ 消防組織は国の消防庁が一括管理しているため、すべての都道府県にあるわけではない。

ウ 大規模災害が発生した際には、都道府県知事が直接、自衛隊に災害派遣の命令を下す。

エ 内閣府に、防災行政を担当する大臣がいる。

オ 被害を最小限にとどめ、迅速に回復させる国土強靭化対策の費用は、現在、国の予算に組み込まれている。

問5 下線④で被災した人たちへの支援に関する説明として、まちがっているものを2つ選び、記号で答えなさい。

ア 東日本大震災では、GDP(国内総生産)上位国からのみ、人的、物的、金銭的支援がよせられた。

イ 地方自治体はボランティアセンターの管理などについて、非営利の活動団体(NPO)と連携して支援を行うことができる。

ウ 豪雪地域では、雪処理の扱い手を地域外からも確保している。

エ 被災地では、ボランティアの安全確保を図るよう配慮する。

オ 電気通信事業者と協力して、災害用伝言サービスを実施している。

カ 防災行政無線は日本中の市町村すべてに整備され、放送内容は全国一律である。

キ 住宅の損害程度に応じて国から支援金が支給されるが、被災者に一律に給付されるわけではない。

問6 下線⑤について述べた文として、正しいものを1つ選び、記号で答えなさい。

ア 火山は定期的に噴火するので、次の噴火がいつ起きるか予想できる。

イ 太平洋に面した都道府県にだけ、活動が活発な火山が存在する。

ウ 海底にも火山が存在する場所がある。

エ すべての火山は、頂上に登ることが禁止されている。

オ 日本で、噴火活動が常時観測されている火山は5つである。

問7 下線⑥について

(1) 被害を減らすための国や自治体の取り組みとしてまちがっているものを2つ選びなさい。

ア 高台から遠い海沿いの低地に津波避難タワーを建設する。

イ 避難場所を増やすため、大河川の堤防上も津波からの一時的な避難場所とする。

ウ 過去に津波の被害が大きかった場所の住宅を高台に移転させる。

エ 大きな災害があった場所に「自然災害伝承碑」を建て、地形図にも地図記号を記載する。

オ 警戒レベルが最高(レベル5)の緊急安全確保が発令されてから、避難誘導を開始する。

(2) 被害を減らすための個人の取り組みとして、ふさわしくないものを2つ選び、記号で答えなさい。

- ア 避難訓練はいろいろな状況を考えて何種類も行う。
- イ 非常食は、1週間分程度は常に用意しておく。
- ウ ハザードマップで、現在いる地域の特性を知っておく。
- エ 大きな揺れが来たらすぐ車で逃げるように、タクシーを呼ぶ方法を確認しておく。
- オ 豪雨の時の避難場所として、地下街への入り口を探しておく。
- カ 公共交通機関が利用できない場合の帰宅経路や受け入れ施設を確認しておく。

III

原胤昭は、1876年に女子学院の前身の一つ、原女学校を創設しました。原は女学校の経営を2年ほどで人に譲り、その後、政府による①自由民権運動への弾圧を批判したために投獄されました。この経験をきっかけに受刑者のために働く決意をし、釈放後、1884年に教諭師(服役中の人々に精神的な助言をする人)となりました。

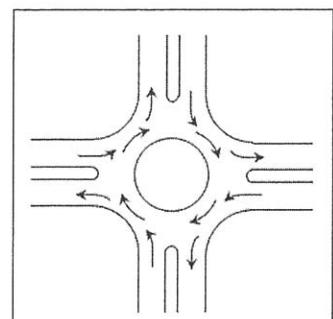
当時、政府は受刑者を北海道へ送って鉱山の採掘や②道路建設を進めていました。教諭師として北海道に渡った原は、受刑者たちの悲惨な状況を目の当たりにし、待遇改善を訴えました。③政府も原の意見を一部受け入れました。1897年に原は刑期を終えて出所した人を保護する寄宿舎を設立し、出所した人と共に生活し、身元引受人(保証人)となって就職をあっせんする事業を始めました。④1923年に ⑤関東大震災が起きた時、自分の家が焼けても、世話をした人たちを守りました。原は⑥太平洋戦争中に亡くなるまで、⑦秩序を守ることを優先した政府とは異なり、⑧人権保障を通じて安全な社会の実現をめざす人でした。

問1 下線①の頃の出来事を、古い順に並べかえなさい。

- ア 西郷隆盛らが西南戦争を起こした。
- イ 政府は10年後に国会を開設することを約束した。
- ウ 大日本帝国憲法が発布された。
- エ 徵兵制度や学校制度が定められた。

問2 下線②について、右の図のような環状交差点(ラウンドアバウト)の通行ルールが2014年に導入されました。信号機のある交差点に比べて、環状交差点の特徴としてふさわしくないものを3つ選び、記号で答えなさい。

- ア 出入口が何か所もある交差点でも円滑に対応できる。
- イ 1日1万台以上通行する交通量の多い交差点に適している。
- ウ より大きな用地が必要となる。
- エ 正面衝突など大事故が起こりやすい。
- オ 災害に強い交差点である。
- カ 維持管理費が少なくて済む。
- キ 一般的に、二酸化炭素の削減効果は小さい。
- ク 地域の景観の維持に役立つ。



問3 下線③は、1880年代の外交上の問題解決につながるとの考えが背景にありました。当時の事情にふれて、政府が囚人の待遇を改善したねらいとして考えられることを説明しなさい。

問4 下線④に関して、1920年代の日本社会のようすについて述べた文を1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 新聞や雑誌が発行されるようになり、ざんぎり頭や洋装がもてはやされた。
- イ 縄織物などをつくる民間の工場が増える一方、政府は官営八幡製鉄所を建設した。
- ウ 農村の中学校や高等学校を卒業した若者が集団で上京し、大都会の工場や会社に就職した。
- エ 多くの人々が日本から満州に移住して農業を営んだり、会社を経営したりするようになった。
- オ 都会ではデパートに買い物に行く人々が現れる一方、農村では生活に苦しむ小作人も多くいた。

問5 下線⑤に関して、震災直後の混乱と社会不安の中で命を奪われる人も少なくありませんでした。とりわけどのような人々が多く犠牲となつたか答えなさい。

問6 下線⑥からの復興をめざす中で再建された小学校は、避難所以外にも地域社会の中心としての役割を果たすようになりました。次の

- (1) (2)に対応して、体育館としても使える講堂はどのような役割を担うようになったか、具体的に答えなさい。
- (1) 都市での人口増加 (2) 国民の政治参加要求の高まり

問7 下線⑦の戦争中や戦争直後、台風による水害でも各地で多くの犠牲者が出了ました。その理由としてまちがっているものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 軍需産業の必要から森林の伐採が進み、植林も遅れていたため。
- イ 戦争の被害により、気象観測を行いデータを送ることが困難だったため。
- ウ 資材が不足し、十分な水害対策が行われなかつたため。
- エ 政府や軍部が気象情報を重視せず、天気図が作成されなかつたため。

問8 下線⑥の後に設立された国際連合について述べた文としてまちがっているものを2つ選び、記号で答えなさい。

- ア 加盟国数は2022年1月現在で、約50カ国である。
- イ 総会にはすべての加盟国が参加し、一国一票ずつ投票権を持っている。
- ウ 国際連合の専門機関が予防接種の普及を進めたことで、天然痘が撲滅された。
- エ 国際連合は、各国政府だけでなくNGOとも協力して、様々な活動を行っている。
- オ 日本は1956年に加盟した後、国際連合で採択された条約をすべて批准している。

問9 下線⑦に関して

(1) 治安維持法が、①制定された時期 ②廃止された時期を、それぞれ下の(あ)～(き)から選び、記号で答えなさい。

| | |
|--------------------------|-----|
| 1894 日清戦争の開戦 | (あ) |
| 1914 第一次世界大戦の爆発 | (い) |
| 1928 初の男子普通選挙の実施 | (う) |
| 1931 満州事変の爆発 | (え) |
| 1937 日中戦争の開始 | (お) |
| 1945 第二次世界大戦の終結 | (か) |
| 1951 サンフランシスコ平和条約の締結 | (き) |
| 1964 東京オリンピック・パラリンピックの開催 | |

(2) 人やものが日本へ入国することとして、まちがっているものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 伝染病感染者が国内に感染を広げることを防ぐため、発熱の有無や体調を調べる。
- イ 働くために入国する外国籍の人が、有効なパスポート(旅券)とビザ(査証)を持っているかを確認する。
- ウ 国内の人々の健康に害を及ぼすことのないよう、輸入された食品の残留農薬などを検査する。
- エ 政府を批判する活動をした日本人が日本に入国することのないよう、思想や言動を審査する。
- オ 絶滅のおそれのある野生動物が違法に取引されることのないよう、取り締まりが行われる。

問10 下線⑧に関して、自由な表現活動が他の人の権利を脅かす事例があります。そのような事例ではないものを1つ選び、記号で答えなさい。

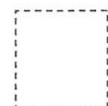
- ア 外国にルーツをもつ人を侮辱する言動やその情報が広まり、偏見が広がる。
- イ 多くの人の目にふれる形で、他人に知られたくない個人の情報が公開される。
- ウ 著名人に対する誹謗中傷が、インターネット上で集中的に寄せられる。
- エ 要職にある政治家の差別的発言が報道され、辞任に追い込まれる。
- オ 犯罪の加害者やその家族などの個人情報が公開され、更生や立ち直りが難しくなる。

解 答 用 紙 (社 会)

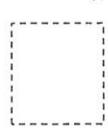
| | | | | | | | | | | | |
|-------------|-----------------|--|--|--------|--|--|--------|-----------------|--|-----|-----|
| I 問 1 | | | | 問 2 | | | | 問 3 | | | |
| | (1) | | | (2) | | | 問 5 | → → → | | | |
| 問 4 | → → → | | | | | | | 問 6 | | | |
| | 問 7 | | | 問 8 | | | 問 9 | | | (1) | (2) |



| | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|-----|--------|--|--------|--------|--|--|--------|--|--|--------|--------------|--|
| II 問 1 | | | | 問 2 | | | | | | | | | |
| | (1) | | | | | | | | | | | | |
| 問 3 | 目的1 | | | | | | | | | | | | |
| | 目的2 | | | | | | | | | | | | |
| 問 3 | (2) | 問 4 | | | 問 5 | | | 問 6 | | | 問 7 | (1) (2) | |



| | | | | | | | | | | | | |
|---------------|-----------------|--------|--------|--------|--------|----------|--|----------|--|---------|--|--|
| III 問 1 | → → → | | | 問 2 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| 問 3 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| 問 4 | | 問 5 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| 問 6 | (1) | | | | | | | (2) | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| 問 7 | | 問 8 | | | 問 9 | (1) ① | | (2) ② | | 問 10 | | |
| | | | 問 9 | | | 問 10 | | | | | | |



受験番号 () 氏名 []

| |
|--------|
| 得 点 |
|--------|